

事業者における自己評価(公表)

公表：令和 年 月 日

事業所名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		
	②	職員配置数は適切であるか	4	1	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切 になされている	5		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく環境になっている。また、子どもたちに合わせた空間と なっている。	5		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者 等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	5		
	⑦	事業所向け評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行なうとともに、その結果による支援 の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している。	5		
	⑧	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげている	5		
	⑨	職員の資質向上を行なうために、研修の機会を確保している	5		参加できない職員にはレジュメを用いて情報共有・意思疎通を図っている
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等 サービス計画を作成しているか	5		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」 の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子 どもの支援に必要な項目が定期的に変更され、その上で、具体的な支援内容が設定され ている	5		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれている	5		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行なっている	5		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成 している	5		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれる支援の内容や役割につ いて確認している	5		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれた支援の振り返りを行な い、気づいた点等を共有している	4	1	職員の人員不足により、終業時に全員が揃う日ばかりではないため、 毎日行っているわけではない。人員増員が必要。
⑲	日々の支援に関して記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			

	⑳	定期的にモニタリングを行ない、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行なっている	5		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子どもなどを支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行なっている	1	4	
	㉔	(慰労的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	4	
	㉕	移行支援として、保育園や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。	5		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている。	5		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議などへ積極的に参加している	4		
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況を	5		
	㉛	保護者の対応力を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行なっている	5		
	保護者への説明責任	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行なっている	5	
㉝		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行ない、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		
㉞		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっている。	5		日々のお話の中で聞き取ったり悩み相談があればすぐに話す時間を設けている。
㉟		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	
㊱		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		
㊲		定期的に会報などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信している	5		
㊳		個人情報の取扱いに十分注意している	5		
㊴		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮のための配慮をしている	5		
非常	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	
	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		
	㊷	非常時の発生に備え、定期に避難、救出その他の必要な訓練を行なっている	5		

時 等 の 対 応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			
	④③	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	④③	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載している	5			

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 年 月 日

事業所名 児童発達支援まるまる

保護者等数(児童数)

11

回収数

9

割合

81%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	4			室内スペースがもう少し広いと良い	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2		1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか	9					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8	1				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援計画ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	9			1	いつもバラエティ豊富な活動でたくさんの経験をさせて頂いています	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか	9					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	6		
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか	9					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行なわれているか	4	1	2	2	関わり方など度々アドバイスを頂いています	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか	7	2				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	6		親同士の交流が欲しい	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	2				
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達等への配慮が適切になされている	9					
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1		2	日々実施内容を紙にまとめて頂けるのでとても助かります		

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8			1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	1		4		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			6		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9				・毎回楽しみにしています。とてもやさしい対応に感謝しています。 ・デイの日になると「今日はデイ？」嬉しそうに聞いてくる	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9				大変細やかな支援にとっても助かっています。	

事業者からの放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表：令和

年

月

日

事業所名

まるまる

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		
	②	職員配置数は適切であるか	4	1	利用児童の増加に伴い人員増加が必要
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	5		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	⑦	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか	5		
	⑧	職員の資質向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	5		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	5		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	5		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		毎月入れる活動はあるが、曜日や来所する子どもを考えながらプログラムを決めている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	5		
	⑭	子どもに状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	出来ているときと出来ていないときがあり、時間が取れるときは行なえたら、と思う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれた支援の振り返りを行ない、気づいた点等を共有しているか	4	1	ミーティングがあれば全員で話す機会ができると思う。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	5		
	⑱	定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		
関係機関	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行なっているか	5		
	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行なっているか	5		

や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	1	4	
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の間で情報共有と相互理解に努めているか	5		
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	4	1	
	②⑤	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	
	②⑥	放課後児童クラブ児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5		
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか	1	4	
	保 護 者 へ の 説 明 責 任	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	5	
③⑪		保護者からの子育ての悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	5		
③⑫		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	
③⑬		子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
③⑭		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連携体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		
③⑮		個人情報に十分注意しているか	5		
③⑯		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
③⑰		事業の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	
非 常 時 等 の 対 応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行なっているか	5		
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 年 月 日

事業所名 放課後等デイサービス

保護者等数(児童数)

13

回収数 8

割合 62 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが 十分に確保されているか	7	1		
	②	職員の配置数や専門性は 適切であるか	8			
	③	事業所の設備等は、スロープや 手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切 になされているか	5	3		
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析 された上で放課後等デイサービス計画が作成さ れているか	8			
	⑤	活動プログラムが固定化しない よう工夫されているか	8			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がい のない子どもと活動する機会があるか	2	6		
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明がなされたか	8			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と 伝えあい、子供の発達の状況や 課題について共通理解ができているか	8			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行なわれ ているか	8	2		
	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が 支援されているか		4	4	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備す るとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があっ た場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	7			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子ども や保護者に対して発信しているか	6	1	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	8			
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、保護者に 周知・説明されているか	5	3		
	⑯	非情災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他の必要な訓練が行なわれているか	3	5		
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	8			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8			